

自治会ごとの文化財シートの構成について

自治会ごとの文化財シートの構成及び各項目の内容・出典は次のとおりです。

ページ	項目	内容								
1 ページ目	① 人口・世帯数等	・住民基本台帳をもとに、令和5年(2023)4月現在の人口、世帯数、高齢化率、年齢別人口割合(グラフ)を掲載。								
	② 人口・世帯数の推移	・住民基本台帳(各年4月時点)をもとに、過去10年間の人口・世帯数の推移(グラフ)を掲載。								
	③ 区域の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「立地」、「地名由来」、「歴史等」を記載。 ・「立地」は、地形的特徴及び道路・鉄道等の状況を記載。 ・「地名由来」は、現在の自治会名となる地名の由来と、かつての呼び名がある場合は、その地名と由来を記載。 ・「歴史等」は、集落の起源、近世の支配・村高(天保郷帳)・人口・戸数等、近代の行政単位と人口・戸数等を記載。また、歴史・文化・産業等についての特徴的な事項を記載。 ・参考文献は、各旧町史や『温泉町郷土読本』、各自治会が作成した地域史誌(村史)、『角川日本地名大辞典28 兵庫県』(角川書店)、『ひょうごの地名』(吉田茂樹、のじぎく文庫)など。 								
	④ これまで把握している文化財	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の区域内に所在する文化財の件数及びそれらのうち指定等を受けている文化財の件数を類型ごとに記載。(令和5年9月時点で把握しているもの) ※無形の文化財や動植物などで、町全域や多数の自治会が対象となるものは、件数に含めない。 ※面的に広がる遺跡等で複数自治会に跨るもので、当該区域内に遺跡等の区域がかかる場合は件数に含める。 ※資料館等に所蔵するものも件数に含める。 								
2 ページ目	⑤ 文化財の分布図	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の区域内に所在する文化財の分布図を掲載。 ※次の文化財は掲載しない。 <ul style="list-style-type: none"> ・所在地が不明なもの ・所在地を特定できないもの(無形の文化財など) ・盗難のおそれがあるもの(仏像など) ・資料館等に所蔵するもの(指定等文化財を除く) 								
3 ページ目以降	⑥ 文化財の一覧表	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の区域内に所在する文化財について、大・中分類で大きく区分した上で、次の項目で一覧表を作成する。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>分類</td> <td>・小分類</td> </tr> <tr> <td>番号</td> <td>・通し番号(自治会ごと)</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>・文化財の名称</td> </tr> <tr> <td>概要</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・簡潔に整理した概要を掲載 ・指定文化財、登録文化財、景観形成重要建造物などの法・条例による指定等の名称を掲載 </td> </tr> </table> <p>※所在する文化財の数により、自治会ごとにページ数が異なる。</p>	分類	・小分類	番号	・通し番号(自治会ごと)	名称	・文化財の名称	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・簡潔に整理した概要を掲載 ・指定文化財、登録文化財、景観形成重要建造物などの法・条例による指定等の名称を掲載
分類	・小分類									
番号	・通し番号(自治会ごと)									
名称	・文化財の名称									
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・簡潔に整理した概要を掲載 ・指定文化財、登録文化財、景観形成重要建造物などの法・条例による指定等の名称を掲載 									
最終 ページ	⑦ 自治会の区域における歴史文化・文化財の記録作成等の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の区域における歴史文化を学ぶ際に参考となる図書(地域史誌(村史)等)を写真とともに掲載。 								